



杳見だより

2018年5月8日(火)

No468 敦賀市立杳見小学校

4月27日(金)の「授業参観・PTA総会・学級懇談会」には多くの保護者の皆様にご来校いただきありがとうございました。4月後半から5月のゴールデンウィーク、そして連休明けにかけて、杳見小学校ならびに杳見区では、子どもたちが活躍する様々な行事が行われました。

そして、5月19日(土)「杳見校下体育大会」に向けての練習も本格的に始まります。暑さに負けず頑張って、素晴らしい体育大会になるようにしていきたいと思っておりますので、応援のほどよろしくお願いたします。

【1年生の歓迎会】

4月19日(木)運営委員主催の「1年生歓迎会」を業間の時間に行いました。山内一輝運営委員長さんのあいさつ後、「新聞乗りゲーム」をしました。低学年と高学年でペアを作り、運営委員とジャンケンをし、勝ったら新聞のスペースはそのままですが「負け」や「あいこ」だと新聞を半分に折っていきます。スペースが小さくなると高学年が低学年を「おんぶ」して何とか新聞の上に残ろうとしますが、最後は崩れて新聞から外れてしまいます。最後まで残ったペアは、5組いました。その中で、2年生鳥越 仁さんは、2年連続で最後まで残りました。1年生も楽しい時間を過ごせたようで、教室に戻ると「楽しかった。」という声がたくさん出ていました。



【授業参観・教育懇談会・PTA総会】

4月27日(金)に、授業参観・PTA総会・教育懇談会が行われ、多くの保護者の皆様にご来校いただきました。授業参観では、すこし緊張気味の子や後ろを気にする子など、普段とは違った様子も見られましたが、どの学級も集中して一生懸命学習に取り組んでいました。

体育館での全体会では、本年度の「敦賀市『知・徳・体』充実プランや学校経営方針、スクールプラン、そして8月14日(火)～16日(木)の3日間、学校閉鎖をすることについて話をさせていただきました。その後、PTA総会、学年ごとの学級懇談会が行われ、各学年委員さんを決めていただきました。

保護者の皆様、学年委員の皆様には、今年1年間大変お世話になりますが、ご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



【児童集会】

4月24日(火)の業間に、児童集会を行い4年生以上の児童が参加する4つの委員会(運営委員会、保健・放送委員会、給食・図書委員会、体育・購買委員会)が、はきはきとした声で活動方針や守って欲しいこと、注意して欲しいことを全校児童の前で発表しました。

運営委員会は、「明るいあいさつ運動」を呼びかけました。地域に「杳見っ子のあいさつ」の音が響くことを期待しています。

【4年生 「きいばす・雲竜丸乗船体験」】

4月26日（木）に4年生が校外学習に出かけました。午前中は、美浜町丹生にある「エネルギー」について学べる施設「きいばす」で、プログラミングの学習をしました。指導者は、何と沓見区にお住いの今井 めぐみ様です。

また、この企画のお世話をしてくださった方も、沓見区にお住いの増門 玲子様です。沓見小の児童は、いろいろなところで沓見区の方にお世話になり、大変ありがたく思います。

さて、プログラミングとは、コンピュータを使って自由に操作する活動です。今後は、授業でも取り入れられていく予定にもなっています。今回は、決められた距離を往復するプログラムで「速さ」と「時間」の設定を工夫して狙った動きをさせる学習でした。操作が難しく、なかなかうまくいかない子もいましたが、ゴールするまであきらめずにコンピュータ操作を行っていました。

プログラミングの学習後は、「日本一おいしいお弁当」を食べ、きらめきみなと館に向かいました。

午後は、「雲竜丸乗船体験」です。天候に恵まれ、穏やかな海上を航海しました。きらめきみなと館を出発し、水島を超えた敦賀半島先端までの航海でしたが、船上にはさわやかな潮風が吹き、気持ちのよい潮の香りを感じることができました。船内では、船の操舵体験をしたり、海図を見て海の航海の勉強をしたりしました。実際にハンドルを回すと船が旋回するので、ドキドキしながら操舵をしていました。船内には、宿泊部屋や研修室などもあり、貴重な体験ができました。



【子ども御輿・沓見御田植祭】

5月5日（金）、毎年恒例であります沓見地区伝統の行事「子ども御輿」と「沓見御田植祭」が行われました。「沓見っ子」も奮って参加しました。

午前中は「子ども御輿」です。7時30分から公会堂前で神事を行い、出発式を行いました。子どもたちは2基の御輿に分かれ、公会堂を出発して、午前中いっぱい、地域のみなさんに元気を届けて回りました。

午後からは、御田植祭の行列が公会堂を出発して「信露貴彦神社」と「久豆弥神社」で参拝し、「王の舞」や「獅子舞」を奉納しました。子どもたちは、それぞれの役割を立派に務めていました。

舞の様子を真剣な目で見つめる子どもの中には「ぼくは、大きくなったら王の舞を舞いたい。」「ぼくは、獅子舞をしたい」などと口にする頼もしい沓見っ子の声が聞こえて来ました。

16時30分からは、今年から3年間行われます「地域と進める体験推進事業の」一環で、6年生が商品開発（ささえたまご農園さんの協力を得てドーナツ作り）を行い、その販売を公会堂前で行いました。事前に90個のドーナツを用意しましたが、わずか10分少々で完売してしまうほどの人気ぶりでした。今後さらに開発し、8月の「沓見区ふるさと祭り」で販売をします。最終的には9月の修学旅行時に京都の「ゼスト御池」で販売する予定です。地域の方のアイデアをお聞かせください。

この日は、天候にも恵まれ、素晴らしい体験をすることができました。ご協力、ありがとうございました。



